令和6年度 第1回堺市東区政策会議 議事要旨

- 開催日時 令和6年7月30日(火) 午後3時00分から午後4時30分まで
- 開催場所 東区役所2階 203会議室
- 出席構成員 池崎守、川上浩、北井道子、小西貢、坂井茂子、城岡キヌ子、高落俊次、高木悠里、辻有理、林聡子、日浦卓雄、正木幸彦、松島亮次、森田法子、米田眞利、渡土晶子
(以上16名)(50音順)
- 事務局職員 東区役所 三井区長、近藤副区長、水谷東保健福祉総合センター所長、新田企画総務課長、船津自治推進課長
企画総務課 武田課長補佐、井上企画係長、大野主査、植田、酒井
- 傍聴 傍聴人 2名
- 案件 1 開会
2 議題
(1) 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承について
(2) 東区のまちづくりに関するアンケートの実施について
(3) その他
3 閉会
- 配付資料 資料1 令和6年度第1回堺市東区政策会議 座席表
資料2 令和6年度の取組について
資料3 令和6年度東区のまちづくりに関するアンケートの実施について(案)
資料3別紙 アンケート項目
資料4 次期東区基本計画の策定について(案)

【会議内容概要】

1 開会

配布資料の確認後、本会議が公開であること、傍聴者が2名であることを報告。
また、3名の欠席を報告。

2 議題

(1) 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承について

① テーマ別会議「ひがし文活」について

資料2に基づき、夏季こども体験・交流活動については3校区から報告があった。また、こども絵画展示事業「公園のあるまち」について事務局から提案した。

【各構成員発言要旨】

(夏季こども体験・交流活動について)

- (座) 白鷺校区、登美丘東校区の順に夏季こども体験・交流活動の報告をお願いします。
- (白鷺校区) 小学生を中心に、これから環境を良くしていこうという視点からため池のフェンスなどに絵を貼っていこうと考えている。実施日は8月9日(土)10時から午後3時まで、昼食も一緒に取っていただきながら絵を描いていただくこととしている。一日で絵が完成できないので、2回目の17日(土)も実施する。また野尻会館のアスファルト部分をコンクリート敷にして、いつでもチョークで絵が描ける状態にする。
- (座) 当日はぜひとも見学させていただきたい。子どもは何人くらい集まる予定か。
- (白鷺校区) 今回は、10人ほどと予定している。
- (登美丘東校区) 子どもたちに書道を通して大人と触れ合える機会を設けることを学校に提案し、校長から賛同を得た。書道の授業が3年生からなので、3年生以上の小学生を対象として、8月10日(土)午前10時から正午まで学校で実施する旨、案内チラシを配布し参加を募った。保護者同伴での参加とし、10人の応募があった。政策会議構成員2名で進行と指導を担当し、福祉委員会から2名、子ども会の保護者2名も参加する。当日最後に、大きな紙に書いていただくこととしているので、11月のふれあい文化祭で展示したい。また子どもたちには、終了後かき氷を振舞って大人たちと交流してもらう。
- (座) ふれあい文化祭にすべての作品が展示できるかどうかの課題はあるが、対応することといたしたい。白鷺校区は、展示についてはどうか。
- (白鷺校区) 横3.6m幅90cmのテント地に大津池の中を想像で描いてもらう予定。
- (座) 場所の検討はあるが展示できるよう区長にお願いします。また、両校区の実施時には皆さんも見学していただき、ご自身の校区での参考としてもらいたい。

登美丘南校区では毎年7月に夏祭りを主催しており、他校区からも子どもたちに来ていただいている。そのほか、科学実験教室の開催や南河内が平城京への陶器の供給源であったことから昨年は陶芸体験を開催した。また、スポーツ(バトミントン)やため池の水質調査・顕微鏡観察・野鳥観察などの活動もしている。

自治連合会に加えNPOや福祉委員会とも連携している。これらの活動では、不登校の子たちも来てくれているので学校との接点もできていることが嬉しい。

- 提案を聞いてよいことだと感心したが、自分のところの地域では子どもが少ないこともあり、想いはあるがなかなか実行できない状況である。
- 自分の校区ではスポーツ活動は盛んだが、文化関係にも活動を広めたい。
- 東区は落ち着いたまちだと思っており、学校への協力、住民が学校を応援している姿の影響が大きいのではないか。

(こども絵画展示事業について)

- ぜひとも公共施設・店舗・集会施設には展示できればと思う。いつもでない場所に展示できればより良い。例えば小さな場所だとそこで会話が生まれる効果も出てくる。

- （座）野田校区にお願いできればと思うが、ぜひとも北野田の商店街の協力を得たい。駅についてはどうか。また、出いただいた絵は返却しないこととしたい。
- （事）南海電鉄の協力を得る予定としている。また、返却しない予定で募集する。
- たくさんの絵があって、それらをあちこちに展示するということの理解で良いか。
- 雨に打たれない場所というのは条件。
- 都市計画道路の南花田鳳西町線の工事が始まれば、雨対策の課題はあるが現場のフェンスも候補になる。
- （座）ほかに発言がなければ、事務局提案のとおり今年度はこの事業を実践施行し、ひがし文活を進めていくということで良いか。

【全員、了承】

② テーマ別会議「ひがし歴活」について

資料2に基づき、スタンプラリー事業および「東区かるた」普及策について、事務局から下記のとおり説明提案した。

- ・スタンプラリーについては、わくわく散策マップEコースを雨天決行の11月開催予定。
- ・東区民まつりかるた体験会は、各回25人の3回開催。また、登美丘西小学校と登美丘東小学校3年生の授業で活用した。
- ・東図書館から、12月8日開催予定の「歴史文化市民講座」で東区かるたを題材にした講師の参加の要望があることを紹介。

【各構成員発言要旨】

- 図書館の件について、1人で話すのか対談形式で対応するのか確認したい。
- （事）詳細についてはまだ把握できていないので確認する必要があるが、地域の思い出などを語っていただけるゲスト一人に加え地域の市民3人程度で対話形式で実施すると図書館からは聞いている。7対3の割合でゲストに話していただき市民の方の質問に答えながら進めるというイメージだが図書館に確認させていただく。
- 絵画展示について、日頃展示していない場所に貼るとのことだが、小学生150名程度の絵を一度、自分の校区の掲示板すべてに掲示したことがある。雨対策が大変だったがラミネート加工して掲示した。
- 校区の掲示板に貼るというのは、地域のたくさんの方々の目に触れるので良い。ラミネート加工できる大きさ（A4とA3）を指定しておけば掲示できる。
- 自分の絵だけでなく他の掲示板の絵も見るので、自治会の活動なども読んでもらえる。
- スタンプラリー事業については南八下、八下西校区方面ということなので、校区自治連合会としてもしっかり対応していきたい。
- （座）12月15日にふれあい文化祭を開催するのでこの場で皆さんにご紹介する。今年は棟方志功氏の作品展示や棟方氏のお孫さんによるギャラリートークに併せて版画のワークショップも開催する予定としている。

また東区ふれあい文化祭では、川上氏が歴史に造詣が深く各地で講演されておられることから、この日に東区の歴史文化に関わる内容でご講演をお願いしている。

午後の予定なので、皆さんぜひとも聴講してまちづくりに活かしていただきたい。

- 子どもを対象とした事業を進めているが、子ども会とのコラボについてはどうか。
- 子ども会との連携は良いと思うが、文活のことになるが夏季こども体験・交流活動については中心で動いていただいているのが学校となる。
- 事業を進めるうえで課題も多く中止した事業もあったので、子ども会との連携でよかったということがあれば助言いただきたいと思ったので発言した。(了)
- (座) 今年の歴活では、八下方面をスタンプラリーで実施するが、意外といつも歩いているところに歴史的な資源があったりする。関東から来られた方から「関西にはこんな小さなところにすごい歴史があって感心した。」と言われ、住んでいるまちにはまだまだ見落としている歴史資源があるんだと気づいた。
- 東区に住んでいても少し自宅から離れると知らない場所、地域資源があると思った。
- 新しく天神公園ができることも知らなかったので、ぜひ訪れたい。
- 話は変わるが、前回の会議で教えていただいた野尻町にある氏神神社の金峯神社に行った。小さかったけれど立派な社があり教えていただいてよかった。
- (座) 東区の地域には昔ばなしと一体となった場所が語り継がれており、それぞれをつなげていければ東区のまちづくりに貢献すると思うのでいろいろ提案してほしい。かるたも含めて令和6年度の事業を進め、教育文化を含めたソフト面で東区のまちづくりを進めていきたい。
- 文化村も社会運動の拠点だったのでこの機会に残っていければと思う。
- 文化村のことを知りたい。資料が少ないそうなので聞き取りで対応するしかないと思っており、事務局に相談したい。
- (座) その件については、現時点では聞き取りできる方もいらっしゃる。政策会議で接点を設けていただき、事務局にというより図書館にも協力していただくことになるので東区役所さんに対応をお願いする。
- 令和4年度のひがし歴活で実施した「親子で育むわがまちツアー事業」のときに解説していただいた地元の方がいらっしゃる。
- (座) ご意見があれば事務局に伝えていただき、この政策会議で活かしていきたいので皆さんよろしくお願いいたします。

【全員、了承】

(2) 東区のまちづくりに関するアンケートの実施について

資料3及び資料3別紙に基づき、令和7年度に次期「東区まちづくりビジョン」策定作業を実施するにあたり、その基礎資料とするためのアンケート実施について事務局より説明。資料3別紙のアンケート項目を確認のうえ意見等については事務局に寄せてい

ただきたい旨を依頼。

【各構成員発言要旨】

- （座）このアンケート調査は非常に大事なことで、無作為抽出での実施結果も統計的にも有意な結果が出る。また同じ項目で来庁者やインターネットでの公開型アンケートも実施するというので、自治連合会も協力しようということになれば声掛けする。住民に声掛けする場合に、例えば高齢者世帯にアンケートすれば高齢者の視点での結果となり、2000人の無作為抽出での結果との比較も意味がある。
- アンケート項目で、問7と8で質問の視点が変わっている。そうするとこのアンケートは東区の広報についてと勘違いするし、問9でまた質問の視点に戻っている。
- （座）質問の順番を変更する必要があるので、事務局は質問の順番を再検討願いたい。
- 回答者の状況によって問9では、例えば進学、就職のために出ていかざるを得なくなると「住み続けたくない」しか選択できず、問11では「通勤・通学など交通の便」しか回答できなくなり、実態と乖離する。出ていかざるを得ない人が帰ってきたいと思うのに必要なことは何かという問いがあっても良い。
- （座）ご指摘のとおりと思うので、事務局は具体的な修正について打合わせ願いたい。
- （事）東区から出ていかざるを得ない、また帰ってくるための視点での設問に修正するための具体的な問いの修正の調整をする。
- （座）アンケート実施の時期を勘案し、至急の対応をお願いする。そのほか、持ち帰っていただき意見あれば事務局に申し出ていただくこととして、本日の意見はほかはないのであればこの項は終えてよいか。

【全員、了承】

- （座）自治連合協議会の定例会で諮っていただきアンケート調査の開始となる。結果がソフト面でのまちづくりに活かしていければよい。

(3) その他

資料4及に基づき、令和8年度からの東区基本計画（堺市東区みんなで育むわがまちビジョン）について、本政策会議で策定作業を実施することを説明した。

【各構成員発言要旨】

- （座）みんなで作ろうという東区の基本計画なのでしっかり作っていききたい。資料4に策定のスケジュールが示されたが、区長の想いはいかがか。
- （区長）この計画は行政計画ではあるが、東区がどんなまちになるのが良いのか、その実現のためにどのような考え方を大切にすればよいのか、どのような取り組みが必要なのかということについて、皆さまの想いを行政と共有してこの計画に取り込んでいきたいと考えている。行政側の人事異動や地域の世代交代があつたとしてもこの計画が活き活きとしている、共有している、そんな姿が見えるビジョンにしたい。

区役所と学校の連携について、「地域の皆さんの協力があつての学校運営」だと校長か

ら聞き及んでいることから地域との連携の大切さ、その考え方をビジョンで示したい。

○（座）区長から篤い思いをお聞きした。地域も一緒になってこのまちづくりビジョンができたと思う。まちづくりについてはいろいろな意見を交換しながら、また夢を語りながら進めていけたらと思う。これからこの会議で活発に議論を交わすことを期待するので皆さんよろしく願います。

【全員、了承】

3 閉会

高落座長代理から、テーマ別会議の歴活のスタンプラリー担当校区として尽力することを表明し、令和6年度第1回の政策会議を閉会する。